北陸中日新聞　2010年(平成22年)2月16日(火曜日)

トン、津幡町から金沢市へが約五千四百立方トンとなっている。

市は内灘町とも、〇七年に災害時相互給水のための水道管を連結している。

（村上一樹）

図書108冊寄贈 市から感謝状

コンサル会社

金沢市教委は十五日、児童図書など計百八冊を寄贈した、企業の合併・買収（M&A）や事業承継コンサルタントの「スターシップホールディングス」（金沢市疋田）に感謝状を贈った。

寄贈したのは、絵本「あいつもともだち」（内田麟太郎著）が六十冊、前向きな考えを記した「8つの実話が教えてくれた『最幸の法則』」（西田文郎著）が二十四冊、感謝の言葉「ありがとう」を取り上げた「口ぐせひとつでキミは変わる」（佐藤富雄著）が二十四冊。

浅香教育長㊧から感謝状が贈られる畠社長＝金沢市役所で

絵本は市内の市立小学校へ一冊ずつ、ほかの作品は、市立中学校に各一冊贈られる。

感謝状の贈呈式は市役所であり、浅香久美子教育長が同社の畠嘉伸社長に手渡した。

浅香教育長は「子どもたちにぜひ読んでもらいたい」と礼を述べた。

畠社長は「次世代を担う子どもたちの教育に役立ててもらおうと、コミュニケーションが分かる本を選んだ」などと話した。

（山本義久）